



主要な農作物の生育情報

平成26年度 第11号

(平成27年2月3日)

福島県農林水産部農業振興課



【野菜】

1 いちご

全体的に12月からの低温寡照により果実着色が遅れ、平年より収穫開始時期が遅くなりました。

また、着果負担等により草勢が低下し、ほ場によっては収穫の切れ目が発生しています。

作型別の生育は、夜冷促成栽培では、頂花房の収穫が終了し、一次腋花房の収穫～果実肥大期及び二次腋花房の出蕾～開花期を迎えています。一次腋花房の収穫開始期は平年より5日程度遅くなりました。半促成栽培では頂果房の収穫が始まりました。

病害虫の発生では、うどんこ病、ハダニ類の発生は平年より少ないですが、灰色かび病はやや多い状況ですので注意が必要です。

2 にはら

10月中旬に被覆を開始した2年株ほ場では、3番刈りの収穫期から収穫後期であり、11月上旬に被覆を開始した1年株ほ場では2番刈りの収穫期を迎えています。12月からの低温等の影響により生長が停滞しているほ場が多く見られますので、適切な保温管理に努めましょう。

病害虫は白斑葉枯病の発生ほ場割合が高いため、注意が必要です。

【花き】

「母の日」向けのカーネーション（鉢物）は12月下旬に定植作業が終了し、生育はほぼ平年並みです。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/fappi/index.html>）等を活用し、適切に対応してください。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7339

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyouhou>